

令和7年7月24日  
北海道開発局

## 令和7年度 国営事業評価技術検討会の答申

7月10日(木)に開催した令和7年度第2回国営事業評価技術検討会において、北海道開発局国営事業管理委員会が諮問した令和7年度国営土地改良事業等事業評価結果に対して、別紙のとおり7月17日付で国営事業評価技術検討会から答申がありましたので、お知らせします。

北海道開発局では、国営土地改良事業の効率性及び事業実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価(再評価、事後評価)を実施しております。

事業評価を進めるに当たっては、学識経験者など専門的な知見を有する第三者から構成される「国営事業評価技術検討会」を設置し、意見を聴取することとしております。

令和7年度第2回国営事業評価技術検討会の配布資料、議事概要については、北海道開発局ホームページに掲載しておりますのでご御覧ください。

### 【ホームページの掲載場所】

北海道開発局トップページ >> 農業・水産 >> 事業評価 >> 再評価・事後評価

URL : [https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou\\_seeki/k5m5qg0000051oh.html](https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_seeki/k5m5qg0000051oh.html)

### 【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表) 011-709-2311

事後評価	： 農業水産部 農業計画課 事業計画推進官 佐々木 信也 (内線 5513)
	農業水産部 農業計画課 負担対策専門官 前畑 宏樹 (内線 2068)
再評価	： 農業水産部 農業整備課 課長補佐 菊池 裕貴 (内線 5573)
	農業水産部 農業整備課 課長補佐 清水 拓郎 (内線 5589)

北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/>



令和7年7月17日

北海道開発局農業水産部長 殿  
(北海道開発局  
国営事業管理委員会委員長)

国営事業評価技術検討会  
委員長 長 澤 徹 明

令和7年度国営土地改良事業等再評価結果について (答申)

令和7年7月10日付け北開局農整第49号により諮問のあった、令和7年度国営土地改良事業等再評価結果について、別紙のとおり国営事業評価技術検討会意見を答申します。

令和7年度 再評価 国営事業評価技術検討会意見

地区名	技術検討会の意見
<p>北海</p>	<p>本事業は、農業用水の安定供給、用水施設の維持管理負担の軽減を図り、農業経営の安定及び地域農業の振興に資することを目的としている。そのためには、老朽化した頭首工及び幹線用水路の改修整備が必要不可欠である。</p> <p>整備済みの施設は、すでに維持管理費の軽減が認められている。また、農業用水の確保によって良質な水稻や野菜等が生産され、農業経営の安定化に貢献している。</p> <p>今後とも、環境やコスト縮減に配慮した事業の継続実施が望まれる。</p>
<p>今金北</p>	<p>本事業は、耕作放棄地を含めた農地の利用再編を進めるとともに、農業水利施設の維持管理の費用と労力軽減を図ることを目的としている。そのためには、区画整理による農地の大区画化や頭首工・揚水機場の整備による用水の安定供給が必要不可欠である。</p> <p>本地区では、担い手への利用集積が進み、機械作業時間の減少に伴い、収益性の高い野菜の導入が可能となっている。また、スマート農業の導入と相まって後継者が確保されるなど、地域農業の意欲的な展開や農業経営の安定化に貢献していることから、事業の継続実施が望まれる。</p>
<p>産土</p>	<p>本事業は、農地の湛水・過湿被害等の解消を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定に資することを目的としている。そのためには、農地防災のための排水路改修や農地保全のための暗渠排水とほ場整備が必要不可欠である。</p> <p>排水路の改修及び暗渠排水の整備は、湛水・過湿被害を解消するとともに機械作業が効率化されている。また、担い手への利用集積が進み、良質な粗飼料が増産され、酪農経営の維持・安定化に貢献している。</p> <p>今後とも、環境やコスト縮減に配慮した事業の継続実施が望まれる。</p>

令和7年7月17日

北海道開発局農業水産部長 殿  
(北海道開発局  
国営事業管理委員会委員長)

国営事業評価技術検討会  
委員長 長 澤 徹 明

令和7年度国営土地改良事業等事後評価結果について (答申)

令和7年7月10日付け北開局農計第73号により諮問のあった、令和7年度国営土地改良事業等事後評価結果について、別紙のとおり国営事業評価技術検討会意見を答申します。

令和7年度 事後評価 国営事業評価技術検討会意見

地区名	技術検討会の意見
江別南	<p>本事業及び関連事業による排水機・排水路の整備は、湛水被害の解消に伴う農作物の生産性向上と農作業の効率化に寄与している。さらに、経営規模の拡大や農業所得の向上が図られ、安定した農業経営の確立につながるなど、地域農業の振興にも貢献している。</p> <p>また、魚類や鳥類、植物等の生息環境に配慮した排水路整備は、地域の自然環境の保全につながっていると評価できる。</p> <p>なお、この地域は泥炭土壌が広く分布するため、地盤沈下に留意した農用地の利用管理が望まれる。</p>
美蔓	<p>本事業及び関連事業は、かんがい用水を安定供給するとともに、適期のかん水・防除を可能とした。さらに、排水整備による湛水被害の解消は、農作物の生産性向上や農作業の効率化につながり、気象条件に左右されない農業経営の確立に貢献している。また、本事業は環境に十分配慮して実施され、自然生態系は保全されていると認められる。</p> <p>本事業による良好な農業生産基盤の形成は、豆類やばれいしょなどの畑作4品の安定生産を基本としつつ、需要に応じたキャベツなどの野菜生産にも寄与している。加えて、経営規模の拡大は、スマート農業の推進及び農業後継者の確保を促すなど、農業者の所得向上と地域の振興にも貢献したと認められる。</p>
兵村	<p>本事業及び関連事業による用排水施設の整備は、かんがい用水の安定供給と湛水被害の解消に伴い、農作物の生産性向上や農作業の効率化が図られた。このことは、気象条件に左右されない農業経営の確立に寄与したと認められる。</p> <p>良好な農業生産基盤の形成は、経営規模の拡大や地域の基幹作物であるたまねぎの安定生産につながり、農業所得の向上と地域農業の振興に貢献しており、自然環境も保全されている。</p> <p>これらの成果を継続的に担保するためには、本事業によって整備された地下埋設形式の幹線排水路等を適切に保守管理されたい。</p>
中鹿追	<p>本事業によるほ場の区画整理や排水条件の改善、道路整備などは、農作物の生産性向上と農作業の効率化をもたらした。さらに、本事業は、担い手農家への農地集積と集約化による経営規模の拡大につながり、大型農作業機械の導入やコントラクター事業の利用拡大とも相まって、安定した農業経営の実現に寄与している。</p> <p>良好な農業生産基盤の形成は、地域が先導する交換耕作など耕畜連携の取組やスマート農業の推進を促すなど、我が国の食料安定供給と地域振興に貢献している。また、地域における有機質資源の循環利用には、本事業による道路やほ場の整備が寄与したと認められ、今後も継続した効果の発現が望まれる。</p>
長沼	<p>本事業は、揚水ポンプの緊急停止や幹線用水路の浮上といった不測の事態を解消し、用水の安定供給の確保を目的とするものである。本事業によって水利施設の維持管理労力や費用は節減された。また、農作物生産に必要な不可欠なかんがい用水の安定供給は、農業生産の維持向上とともに、農業者に安心感をもたらしたと評価される。</p> <p>このことは、地域農業が目標とする良食味米の安定生産や需要の高いブロッコリーの生産拡大にも寄与している。また、農業水利施設の整備は、農産物の安定生産を保障することを通じて我が国の食料需給に貢献していると認められる。</p>